

5.地域雇用創造実現事業の概要

【茶源郷プロジェクト】「飲む」お茶から「見て」「食して」「体験して楽しむ」お茶へ
～茶産業発、交流ビジネスの展開による雇用創出へ～

<事業の趣旨・目的>

パッケージ事業で、育成した人材が活躍できる場所をさらに提供できるよう、そのノウハウを生かしたアクションプランとマーケティングをより実現に近い状況で実施し、地域が自発的に雇用を創出し手いけるよう、雇用基盤の一層の充実に取り組む。

<事業予算>

委託対象経費	平成21年度	平成22年度	平成23年度
1. 人件費	15,642,000	21,322,000	21,322,000
2. 事業費	15,524,000	16,306,000	16,306,000
3. 消費税	1,558,000	1,881,000	1,881,000
合 計	32,724,000	39,509,000	39,509,000
3年間総計		111,742,000	

5. 地域雇用創造実現事業の概要

「見て」「体験して」楽しむお茶事業（着地型観光の商品開発）／茶を活用した交流人口拡大事業

- 茶畑景観のビジネス化
- 田舎暮らし体験、農家民泊推進事業
- 文化発信・観光ガイドマネージメント事業

「食す」お茶事業／茶産業の新規ビジネス創出、茶の多角的な販売の実現

- お茶請けやお茶を引立てる物の商品化
- おもてなし事業（飲食・喫茶）とお土産事業
- 野菜食売所事業（地産地消、オーナー制度、農家レストラン）

マーケティング事業

- チャレンジショップ・アンテナショップ事業
- 「茶のまち和東」「和東茶」ブランド力強化事業
- 「和東茶カフェ」情報交流ステーション事業

ニューツーリズム（着地型観光）の商品開発による交流人口拡大

遊休公共施設や空き家の活用による新規ビジネスへの参入

知育・食育強化で人を育む町和東の実現（生涯学習のちづくり）

お茶を活用した加工食品の開発による新規ビジネスへの参入

地産地消の推進

総合コンシェルジュ「和東茶カフェ」の確立

「和東」「WAZUKA」ブランドの確立

情報プラットフォームの整備・強化

6. パッケージ事業・実現事業による具体的成果

<アウトプット指標>

	平成19年度			平成20年度			3年間の総合計		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
雇用拡大	14社	38社	271%	14社	17社	121%	42社	55社	168%
人材育成	48人	82人	170%	109人	174人	159%	262人	286人	109%
就職促進	50人	46人	92%	59人	35人	168%	174人	81人	46%

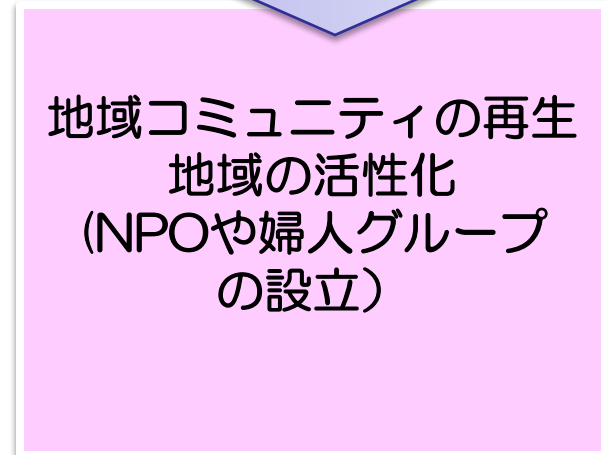
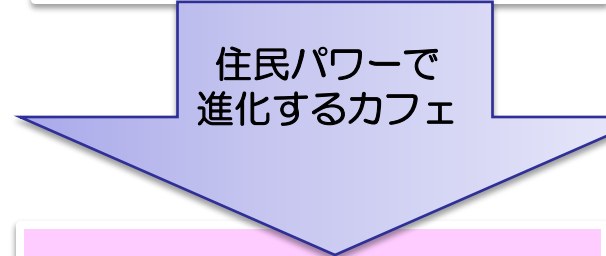
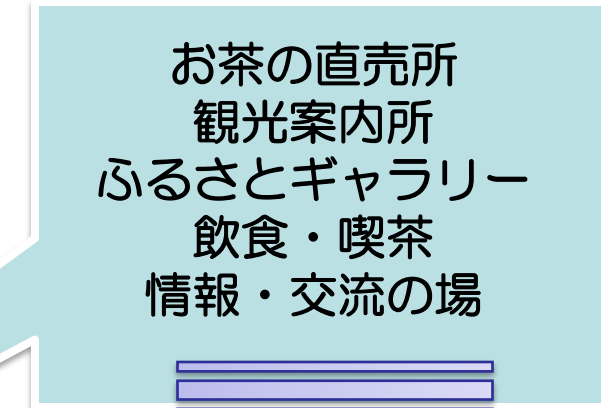
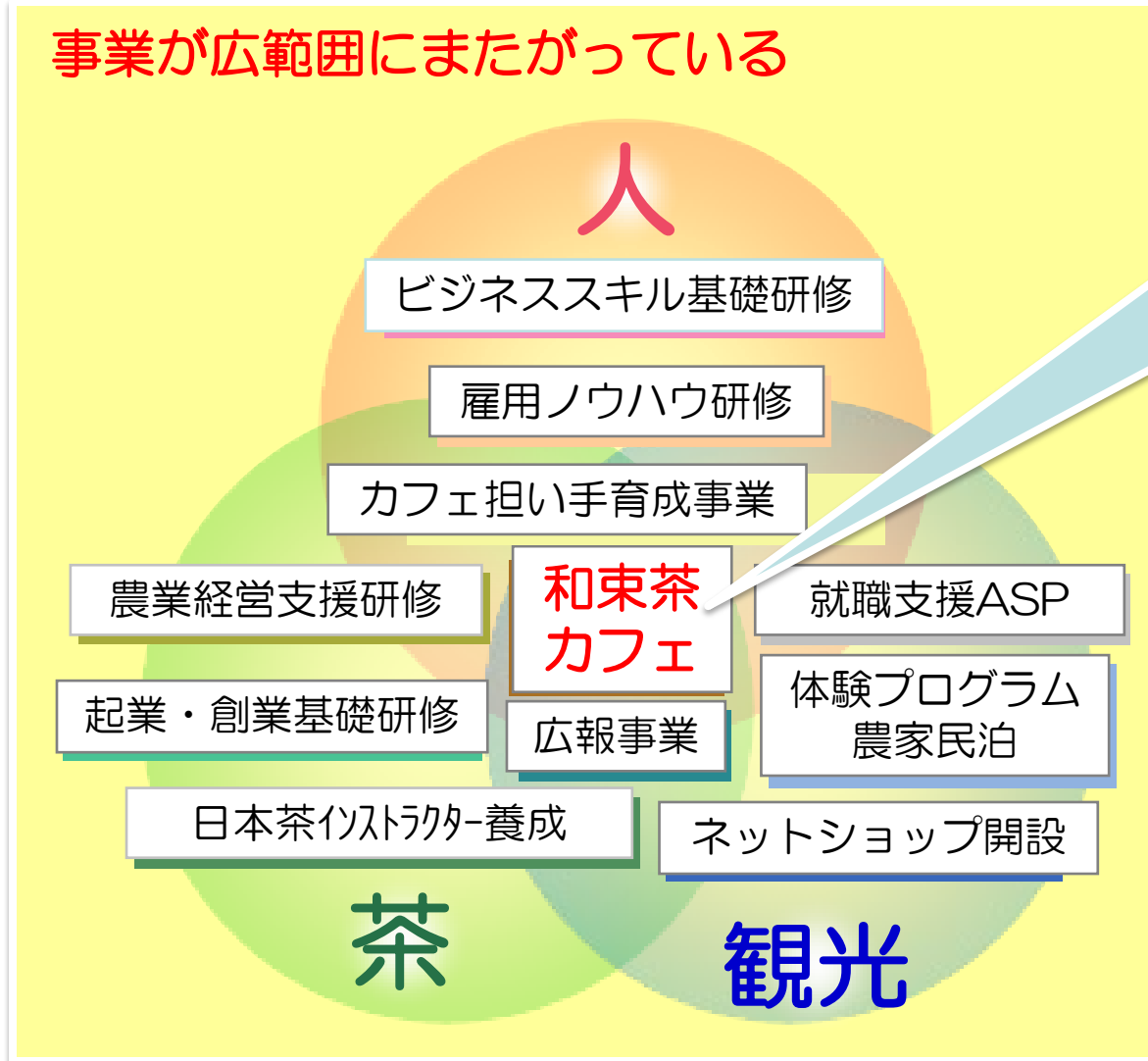
<アウトカム指標>

	平成19年度			平成20年度			3年間の総合計		
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率
正規雇用	7人	2人	28%	17人	13人	76%	50人	15人	30%
非正規雇用	8人	3人	37%	19人	17人	89%	56人	20人	35%
起業創業	1人	6人	600%	8人	14人	175%	17人	20人	117%

- ◆茶生産農家で後継者づくりの一環として採用（1ターン）
- ◆製茶の個人事業主が機械化を進め、規模を拡大
- ◆製茶業者が和東茶のネット販売や海外取引を開始
- ◆抹茶を使用した新たな飲料品を開発し、ネットショップ を開設・販売
- ◆主婦が特産品を開発し起業、「和東茶カフェ」のスタッフとしても活躍

7. 事業の工夫と波及的効果

事業が広範囲にまたがっている



8. 今後の事業展開

◆それぞれのスキルアップを活かす雇用基盤の創出

◆大都市に近い田舎の特性を活かす

京都・大阪・神戸・名古屋・神戸の政令指定都市と
奈良・大津（滋賀）の県庁所在地に2時間以内

農家民泊

景観資産

平成23年度新学習指導要領の施行に伴い実施
「子ども農山漁村宿泊体験事業」の受入れ

体験プログラム

NPO・婦人グループ

特産品開発

観光ビジネスへの参入